

2022年12月20日発行

22-51号

（http://www.jremnant.com/）

現場から（最近のニュースから）

**世の荒波を超える**

もうすぐ2022年も終わります。どんな1年だったかを振り返る記事や10大ニュースも、あちらこちらで出ていますが、関西の報道機関で構成する関西プレスクラブが発表した10大ニュースが朝日新聞に出ていました。

19日、関西プレスクラブの会員の編集幹部らで選んだ2022年の10大ニュースです。

①ロシアがウクライナ侵攻　　　②安倍元首相が銃撃され死亡、9月に国葬

③旧統一教会　政治問題化　　　④32年ぶりの円安　物価高騰

⑤東京五輪汚職で元理事ら逮捕　⑥オミクロン株でコロナ感染再拡大

⑦北海道知床で観光船沈没事故　⑧エリザベス女王死去

⑨サッカーワールドカップで日本代表がドイツ、スペインを撃破

⑩習近平総書記が異例の3期目。

別に選んだ関西のトップニュースは「奈良県で安倍元首相が銃撃され死亡」だったということです。

戦争や政治、物価、コロナの問題は、いまも続いています。安部元首相が銃撃されたときは、このような事件が起こるのかと驚いた方も多かったでしょう。ほとんど良くないニュースが多い中、サッカーのワールドカップで日本代表が、強豪のドイツやスペインを撃破したのは、サッカーを知らない人も試合結果を見て喜んだことでしょう。

　このように新聞に出る10大ニュースではなく、それぞれ、自分の10大ニュースを考えてみたとき、どんなことが出て来るでしょうか。うれしいことばかりではなかったと言う人、それどころか、悲しく苦しいことのほうが多かったと言う人のほうが多いのではないでしょうか。そして、新しい年に希望が持とうとしても、なにか暗く重い雰囲気が続きそうです。あちこちで起きている自然災害も年々ひどくなっていて、コロナが落ち着いたとしても、なにか不安は残ります。人間関係の問題もいろいろ続きそうです。どうしようもない壁に囲まれて、どこを見ても脱出できないようにも思えます。必死にあがくか、仕方ないとあきらめるしかないのでしょうか。

壁の中であがいたり、あきらめたりするのではなく、どんなに世の中が暗くなっても、自然災害が起こっても、人間関係がうまくいかなくても、その壁を超えて、暗く重い雰囲気から脱出することができる道があります。世の荒波を超えて行く道について、あなたにお分かちしたいのです。

救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快楽に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをして、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。

それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。

神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に出会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス･キリストです。イエス･キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してくださり(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(Ⅰヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス･キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。

もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス･キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス･キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを

認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の

神様として受け入れます。私の罪を赦してくださり、私を救ってくださったことを感謝

いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・

キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください